

第三回 和の輪の会

企画 望月朴清



最後にお食事とお飲物です。
楽しいお時間をお過ごしください。



和

向嶋の老舗料亭「水の登」さんで、常磐津と大和楽の粋な邦楽を聞きくらべてみませんか。大広間の舞台での演奏とお話と聞きながら江戸の風情をお楽しみください。

出演

常磐津初勢太夫
大和櫻笠
大和礼子
望月朴清

常磐津齋蔵
大和久貴
大和美世津
望月美沙輔



場所 向嶋料亭 水の登
日にら 六月二十二日(土)
時間 午後六時開演
参加費 一万二千元(食事 飲み物含む)

人数に限りがございますので、
お早めにお申し込みください。

申し込み 090-9671-7671

第三回 和の輪の会

出演者ご紹介



常磐市曹成（さわすき、なゆき）
常磐市協会広報部部長補佐・「和の会」主宰
向陽社組合専攻部部長
常磐津の奏し、面白さを伝えていくために、日本のみならず海外でも公演を行なうたまり、愛好者に伝承している。



常磐市明勢大夫（さきわす、たかし）はつせだゆう
常磐市協会理事・重要無形文化財保持者
（舞合指）
常磐津の重鎮でありながら若手の育成には、協会の重宝を惜しまない。何より常磐津を愛し、好い・やまない心が発せられる浄瑠璃は、日本人の心の奥に響き渡る。素晴らしいものだと、日本人の心の奥に響き渡る。

和の輪



大相櫻子（やまもと、おしょう）大相家元
父は大相家二代目家元大相久満（芳村伊十七）
邦楽字源芸能科を卒業後、東京芸術大学音楽学部
邦楽科在学中に、仲原淳恵賞を受賞。
平成十年、大相家創始者の大倉家より大相櫻子の
名前を許される。
平成十七年、「若期會」を結成。
平成二十一年、「櫻會」を結成。
平成二十二年、日本伝統文化振興団賞を受賞。
平成二十五年、大相家三代目家元襲名。



大相礼子（やまもと、れいこ）
兵衛神戶市出身
幼少より祖母大相美世英（初代大相美世英）より大相家の手ほどきを受け、大相家三世師の名を許される。
その後、大相三世師、大相礼子師、師事。
清元は清元初栄太夫師に師事、コロムビアアクト師、キングレコード（株）よりCD発売。
大相礼子（やまもと、れいこ）
幼少より祖母大相美世英（初代大相美世英）より大相家の手ほどきを受け、大相家三世師の名を許される。
その後、大相三世師、大相礼子師、師事。
清元は清元初栄太夫師に師事、コロムビアアクト師、キングレコード（株）よりCD発売。



大相美世海（やまもと、みよひこ）
東京都新宿区出身
幼少より祖母大相美世英（初代大相美世英）より大相家の手ほどきを受け、大相家三世師の名を許される。
その後、大相三世師、大相礼子師、師事。
清元は清元初栄太夫師に師事、コロムビアアクト師、キングレコード（株）よりCD発売。



大相久貴（やまもと、ひさき）
一九七八年、七世杆屋巳太郎（現杆屋淳資）師に師事。
一九八三年、東京芸見字師に師事。
二〇〇二年、東京久満師に大相家を師事。
現在、大相久貴（大相家）、東音山口由紀（長唄）、杆屋巳藏（長唄）の名前にて活動中。
長唄協会 主催
国立劇場養成講座 講師
劇団学園短期大学 講師



望月美沙留（もちづき、みさほ）
邦楽囃子、笛方、三味手、師事。
六歳より望月太喜輔に師事。
東京藝術大学邦楽科卒業。
国立劇場養成講座、東京芸見字師、首座師。
浅草宮本邦楽教室、講師、長唄協会、邦楽囃子新の会、囃子方、囃子方、師事。
古賀音楽を中心に国立劇場はじ、国内外において活動中。



江戸の昔より文人墨客に愛されてきた大相向島。その向島で100年以上の歴史のある利京「水の登」。今も昔も変わらない粋な世界とのぞきにいらしてください。



五代目 望月林清（もちづき、ぼくせい）
重要無形文化財保持者
（邦楽囃子・三味手・師事）
尾上菊五郎団囃子方立役（幹座）
長唄協会、東京芸見字師に師事。
幼少より父、十代目望月左衛門に師事。
平成六年、七代目望月左久友に襲名。
平成十二年、芸術祭優秀賞受賞。
平成二十二年、五代目 望月林清を襲名。
国立劇場養成講座、師事。
長唄囃子、林の会、主催

「水の登」住所 東京都豊田區向島5-17-13
<http://www.mizunoto.co.jp/>

利京
水の登